



校訓
敬愛 自主 剛健

未来橋

令和7年3月

高浜町立高浜中学校



Takahama Junior High School

大人への階段

3月8日に卒業式を挙行し、92名の卒業生が夢と希望を胸に抱きながら学び舎を巣立ちました。9年間の義務教育を終え、小中学校で培った学びや経験を糧に、それぞれが新たな目標を掲げ、明るい未来に向けて挑戦してほしいと思います。



思春期の中学生は、大人への過渡期にあり「疾風怒濤の時期」とも形容されます。そのような多感な3年間を晴れの日も風の日もともに乗り越えてこられたご家族の皆様にとって、卒業の喜びはひとしおではないでしょうか。お子様のご卒業を心よりお祝い申し上げます。



近年、卒業歌として右記「正解」が選ばれる学校が増えており、これも時代を反映しているように感じます。これからどのような卒業歌が生まれ、歌い継がれていくのでしょうか。

時代の流れの中で、不变のものと変えるべきものがあります。学校教育のあり方も変革が求められる一方で、変わらないことの一つとして、地域や保護者の皆様とのつながりをより一層大切にしていく必要があります。

今後とも、本校教育活動への変わらぬご理解とご協力を賜りますようよろしくお願ひ申し上げます。

卒業生選歌「正解」(RADWINPS)

この先に出会うどんな友とも 分かち合えない秘密をともにした
それなのにたったひと言の「ごめんね」だけ
やけに遠くて言えなかつたり
明日も会うのになぜか僕らは 眠い目
こする 夜通しばか話
明くる日 あんの定 机並べて居眠りして 怒られてるのに笑えてきて
理屈に合わないことをどれだけやれるかが青春だとでも
どこかで僕ら思っていたのかな
ああ、答えがある問いばかりを 教わってきたよ そのせいだらうか
僕たちが知りたかったのは いつも正解などまだ銀河にもない
一番大切な君と 仲直りの仕方
大好きなあの子の 心の振り向かせ方
なに一つ見えない 僕らの未来だから
答えがすでにある 問いなんかに用などはない
これまで出逢ったどんな友とも 逢う君に見つけてもらった
自分をはじめて好きになれたの 分かるはずない
君に分かるはずもないでしょう
並んで歩けど どこかで追い続けていた 君の背中
明日からは もうそこにはない
ああ、答えがある問いばかりを 教わってきたよ そのせいだらうか
僕たちが知りたかったのは いつも正解など大人も知らない
喜びが溢れて止まらない 夜の眠り方
悔しさで滲んだ 心の傷の治し方
傷ついた友の 励まし方
あなたとはじめて怒鳴り合った日 あとで聞いたよ 君は笑っていたと
想いの伝え方がわからない 僕の心 君は無理矢理こじ開けたの
ああ、答えがある問いばかりを 教わってきたよ だけど明日からは
僕だけの正解をいざ 探しにゆくんだ また逢う日まで
次の空欄に当てはまる言葉を
書き入れなさい ここでの最後の問い
「君のいいない 明日からの日々を 僕は／私は きっと」
制限時間は あなたのこれから的人生
解答用紙は あなたのこれから的人生
答え合わせの 時に私はもういない
だから 採点基準は あなたのこれから的人生

三飛会(3年生への感謝の集い)・卒業記念イベント(3年)



私は誰でしょうクイズ



感謝のクラスメッセージ



「マスターピース」から「飛 -REAL」へ



全校合唱「旅立ちの日に」



全校生記念撮影



3年生記念撮影



思い出上映会



思い出すごろく大会



学年集会(お世話になった先生へ)

執行部企画で、3年生との最後の交流集会を開きました。楽しいクイズ大会に始まり、3年生へのクラスメッセージ、3年生からの返礼メッセージが交換されました。最後は、感謝とエールを歌にのせて1・2年生が贈る合唱に3年生も加わり、感動の中、幕を閉じました。また、3年生は卒業記念のイベントを企画し、学校生活を振り返りながら思い出深い時間を過ごしました。

地域とともに歩む高中生



ひな祭り行列ボランティア



探究学習発表会(1年)



魚さばき教室(2年&高浜漁連)

1年間、地域の皆さんに支えられ、生徒たちは一歩ずつ確実に成長してきました。
教職員一同、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。